⑩ 日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

◎ 公開実用新案公報(U) 昭60-105715

•	@Int.Cl.4	識別記号	庁内整理番号	④公開	昭和60年(198	35)7月18日
	E 04 C 2/30 E 04 B 1/70		6730-2E 7904-2E 6730-2E			
	E 04 C 2/04 E 04 F 13/14	102	7130—2E	審査部	求 未請求	(全3頁)

図考案の名称 無機質壁板

②実 顔 昭58-202823

@出 願 昭58(1983)12月23日

							_	
個考	案	者	皶	岐	郁	夫	大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	久保田鉄工株式会社
		•			•		内	
彻考	宏	者	木	曾		誠	大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	久保田鉄工株式会社
0,		_	•				内	•
②考	宏	去	藤	戸	īF.	美	大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	久保田鉄工株式会社
(J-7)	≫ €	ъ	/ARX	. ′	-	- (内	١.
			~ 7	m· A4	44 /	√ 4L	大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号	
创出	願	^	久日	米世野	工株式会	子仁	人权们仅还区为年来11日2日45	

10代 理 人 并理士 清 水 実

匈実用新案登録請求の範囲

長さ方向に連続する板状体の表面が、巾方向に 沿つて裏面平面に対し傾斜する一又は二以上の鋸 歯状傾斜面とされ、かつ、前記裏面平面には表面 の鋸歯状傾斜面と対応して巾方向に沿い深さが深 くなる凹溝が長さ方向に連続して設けられてお り、前記板状体の巾方向両端線には断面形状が互 いに雌雄関係をなす係合段部が設けられて成るこ とを特徴とする無機質壁板。

図面の簡単な説明

第1図イ,口は従来例の平面図、第2図イ,口

はこの考案の実施例の斜視図、第3図イ、ロは取付状態を示す断面図、第4図イ、ロは他の実施例の要部断面図、第5図は実施例の積重状態を示す断面図、第6図、第7図は他の実施例の断面図である。

G…無機質壁板、1…板状体、1A…表面、1B…裏面、1C,1D…巾方向両端縁、2…凹 溝、3A,3B…雌雄関係をなす係合段部、L… 長さ方向、W…幅方向。











